

瀬戸内市地域自立支援協議会

令和3年度 第2回 地域生活支援部会 会議録

日時：令和3年10月27日(水)13時30分～15時

場所：瀬戸内市総合福祉センター2F 大会議室

開会挨拶：部会長、議事進行：事務局

議題 ～令和3年度 地域課題へのアイデア～

●第1回地域生活支援部会の報告、課題共有

・概ね、親亡き後の不安、将来に対する不安に集約

1. 【協議内容】(グループワーク:地域課題に対するアイデア)

・グループ A

テーマ『瀬戸内市において、将来の安心を確保するために必要な社会資源とは』

ファシリテータ:トータルサポートセンター・記録:事務局

・グループ B

テーマ『障害者にも対応した、防災や避難に対する具体的な取り組みとは』

ファシリテータ:事務局・記録:事務局

2. 【協議内容報告】(アイデアの共有と今後への見通し)

・グループ A

テーマ『瀬戸内市において、将来の安心を確保するために必要な社会資源とは』

★課題と見通し:

- ・重度対応のグループホームが少なく、在宅支援もヘルパーのマンパワー不足等により十分とは言えない。
- ・親なき後の支援についての課題(兄弟間での支援等)。

★アイデアの共有:

- ・ヘルパー事業所の課題等の吸い上げのための関わりの検討。

・グループ B

テーマ『障害者にも対応した、防災や避難に対する具体的な取り組みとは』

★課題と見通し:

- ・市内全域被災想定が必要(市外からの支援の必要性)。
- ・長期間での避難になると障害者への理解(声、排泄トラブル等)や、障害者、高齢者等の避難時の薬、医療の問題が課題。

★アイデアの共有:

- ・適切な所への意見の吸い上げ、情報共有のルートを作ることが必要。

3. 【報告事項】

・特になし

閉会挨拶:副部会長